



# 未来からの留学生



認定こども園あかみ幼稚園 園長 中田幸子  
認定こども園メイプルキッズ 施設長 長島弥生



## 9月1日は「防災の日」でした

「防災の日」の由来は、1923年9月1日に発生した「関東大震災」です。首都東京を含む首都圏広域に大規模な被害をもたらした関東大震災から、今年が100年目で節目の年となりました。

この防災の日から、前後1週間を「防災週間」とし、いつ起こるかわからない「台風・高潮・津波・地震」などの災害に対して意識を高めて、災害に備える期間となっていました。

園では、毎月避難訓練を行っています。「火災・地震・不審者」など、様々な場面を想定した訓練を行っています。9月5日は、保護者の方にもご協力いただいた「引き渡し訓練」では、子どもたちを安全に引き渡す訓練を行うことが出来ました。ご協力ありがとうございました。

また、園では帰宅困難な状況が生まれても、子どもたちが不安にならずに過ごせるよう、水や食料など防災グッズを備えています。いつ起こるかわからない災害に対して、準備をこれからも、引き続き行っています。

ご家庭でも、身近な避難場所の確認や防災グッズの備えなど、この機会に見直してみてもいかがでしょうか？



## 運動会とおまつり



秋の大きな行事として、運動会やおまつりがあります。

今年度は、行事について見直しを図っていますが、運動会は、教育的視点に特化したプログラムの構成としました。〈メイプルキッズのミニミニ運動会は、親子で楽しむということから、0・1歳と2歳児を分けてゆったりとした雰囲気の中で保育参加のような形で行います〉。

『運動会』では、来賓・新入園・卒園生の招待を無しとし、地域との連携活動でもある、『おまつり』にご案内することとしました。

さて、保護者会と園との共催事業である『おまつり』は、昨年までと同様、各学年参加の時間を若干ずらし、混雑を緩和させる方法を取り入れながら、コロナ前のような模擬店も復活し、食品の販売も外部委託により復活します。

また、コロナ前は、全員で模擬店のお店番をしていましたが、それぞれの事情もあることから、今年は、可能な方で行うこととしました。有志参加とはなりますが、「子どもたちのため」にたくさんの方に参加いただくとありがたいです。子どもたちにとっても、おうちの人がみんなのために働いている姿は、うれしいものです。模擬店のお店当番のほか、お父さんスタッフ係の手伝い募集もありますので、どちらかご協力いただくとありがたいです。とは言いましても、先に申し上げましたように、それぞれの事情もあるかと思っておりますので、無理のない範囲で、ということは、申し添えておきます。お店当番に出られる人、出られない人それぞれが嫌な思いをしない、暖かで楽しいまつりにしたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

## 予告です！

11月3日『第9回 佐野市子ども・子育て市民フォーラム』が行われます。

これは、今回は、市民の中でも、特に幼児期から小学校への繋がりについてのテーマとなるそうです。たくさんの方のご参加いただき、有意義な時間を過ごしていただけたらと思います。また近くなりましたらご案内します。

